

全国中小企業動向調査(小企業編)結果

(2017年4-6月期実績、7-9月期見通し)

山形県

小企業の景況は、改善傾向にある。

[概況]

- 業況判断DIは、前期より改善した。来期は悪化する見通し。
- 業況判断DIを業種別で見ると、製造業と小売業のみ悪化しているが、その他すべての業種で改善している。
- 売上DI、採算DIともに改善しており、売上DIは来期も改善する見通し。採算DIは来期は悪化する見通し。
- 経営上の問題点としては、「売上不振」をあげる企業の割合が最も多く、ついで「利益の減少」となっている。
- 設備投資実施企業割合は前期比増加している。

[調査の実施要領]

調査時点	2017年6月中旬		
調査対象	当公庫取引先	134	企業
有効回答数	103	企業	
有効回答率	76.9	%	

<業種構成>

		調査対象	有効回答数			
製造業	(従業者20人未満)	10 企業	10 企業	(構成比	9.7	%)
卸売業	(同 10人未満)	8 企業	8 企業	(構成比	7.8	%)
小売業	(同 10人未満)	34 企業	27 企業	(構成比	26.2	%)
飲食店・宿泊業	(同 10人未満)	30 企業	20 企業	(構成比	19.4	%)
サービス業	(同 20人未満)	31 企業	21 企業	(構成比	20.4	%)
情報通信業	(同 20人未満)	0 企業	0 企業	(構成比	0.0	%)
建設業	(同 20人未満)	20 企業	16 企業	(構成比	15.5	%)
運輸業	(同 20人未満)	1 企業	1 企業	(構成比	1.0	%)